



第2回

錯体化学会 フロンティアセミナー
JSCC Frontier Seminar

SDGsに貢献する 錯体触媒の最先端

主催 錯体化学会 オンライン開催 Zoom

2022

6/28 (火)

10:30 ~
17:00

SDGsに貢献する錯体触媒の最前線について、企業・アカデミアの国内第一人者と新進気鋭の若手研究者に紹介していただきます。

京都大学 藤原 哲晶

銅触媒を活用する不飽和炭化水素への精密官能基導入反応

大阪大学 生越 専介

ベースメタルを駆使するテトラフルオロエチレンの変換反応開発

産総研 矢田 陽

データ駆動型触媒設計・開発の現状と今後

九州大学 山内 幸正

水からの水素生成を促進する高活性金属錯体触媒

三菱ケミカル 青島 敬之

三菱ケミカル（株）における触媒プロセス開発の事例紹介－エチレン三量化反応プロセスから次世代軽質オレフィン製造プロセスへ向けて－

奈良女子大 浦 康之

パラジウム錯体/酸素系を用いる環境低負荷を指向した酸化反応の開発

日本触媒 奥 智治

ギ酸を炭素源とする脂肪族カルボン酸合成触媒の開発

参加登録費

錯体化学会 会員 : 法人会員 8,000 円、正会員 5,000 円、
学生会員 1,500 円

錯体化学会 非会員 : 企業所属 20,000 円、大学・公共研究機関所属 10,000 円、
学生 3,000 円

参加申込締切 6月24日（金）、参加費振込締切 7月5日（火）

ウェブサイトは↓ 参加登録は↓

